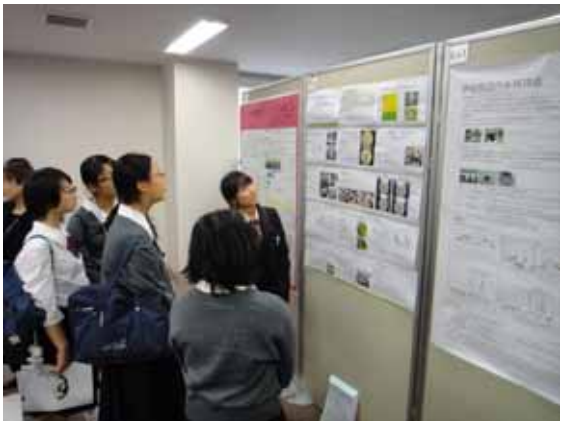
平成２５年度 SSHニュース 岡山理科大学附属高校 No.19

１．理系女子発表会参加 奨励賞
２．日本学生科学賞コンテスト（読売新聞・岡山県）奨励賞受賞

１．第５回 集まれ！理系女子： 女子生徒による科学研究発表交流会で発表「植物の抗菌作用」 Ｒ２Ｂ 石井綾華さん

SSH校のノートルダム清心女子高校が主催した大学等で研究を続ける女性研究者の講演や研究発表会（２０１３年１０月２６日）に女子生徒1名が参加しました。本校の課題研究を発表したり、他のSSHの生徒同士と交流したりしました。生徒と研究者・指導者が相互に交流することで、「女性の生き方」を考える機会となりましたが、本校のSSHでは女子が3名しかいないのは今後の課題です。参加校：札幌から佐賀まで全国から、２４校の参加（約２００名）でした。

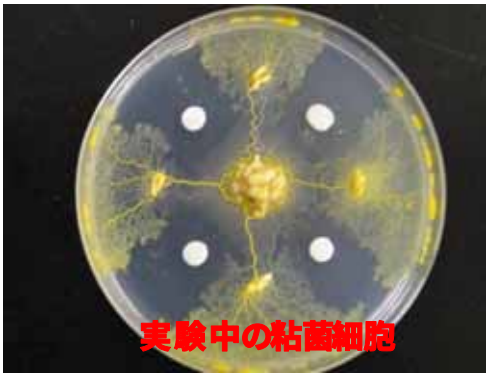
賞状をもらって記念撮影



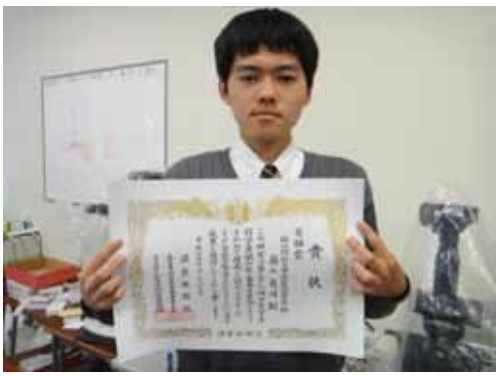
発表の様子
感想：人前で話すのは苦手なタイプですが、大勢の前できちんと説明できて自信がつきました。質問にも自信をもって対応しました！

岡山大学の門田先生と交流

２．第57回日本学生科学賞岡山県審査委員会（2013年10月26日）奨励賞受賞
「粘菌変形体の培地条件に応じた輸送管ネットワークの形成」 読売新聞社・全日本科学教育振興委員会・（独）科学技術振興機構、 科学部 A1B藤土 竜司 君



実験中の粘菌細胞



実験室で粘菌を培養しながら、研究を続けました。校内の文化祭では、自分の研究を英語でプレゼンしました。保護者の方々から盛大な拍手をもらって、驚きました。

感想
- 発表会に一人で参加するのは不安でしたが、とても良い経験になり、また頑張りたいと思った。
- 他の学校の生徒との交流は良い刺激となり、女性研究者の発表は参考になった。
- 自分で思っていた以上に評価されて、とてもうれしい。
- 部活に力を入れていて良かった、今後は粘菌の大学での研究や海外での研究が具体的にどのようになされているのかを知りたい。